

研究協力のお願

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

typeA 解離症例における心室中隔の角度について	
1. 研究の対象および研究対象期間	2023年1月1日から2023年12月31日に昭和大学江東豊洲病院で心臓血管外科の手術を行った患者さん
2. 研究目的・方法	<p>心臓血管外科の手術の際、スワンガンツカテーテルというカテーテルを挿入し、麻酔管理を行います。しばしば、カテーテル挿入を困難に感じる場合があります。大動脈解離の患者さんに挿入困難を感じる事が多く、通常とは違う向きで挿入すると成功率が上がる事が多いです。</p> <p>そこで、大動脈解離の患者さんとそうではない人では心室に進入する角度の違いがあるのではないかと、胸部CT検査でその角度の違いを明らかにすることで、より安全・迅速にカテーテルが挿入できるようになるのではないかと考えています。</p> <p>この研究では診療録よりデータを収集し、解析を行います。</p>
3. 研究期間	昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年4月30日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類	患者情報：年齢、性別、体重、既往歴、内服薬 生理検査：心エコー 画像検査：胸部CT検査
6. 研究組織	研究責任者 研究機関名 昭和大学江東豊洲病院 氏名 南原菜穂子

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院麻酔科 氏名：南原菜穂子

住所：東京都江東区豊洲5丁目1-38 電話番号： 03-6204-6402